

メッセージ 6

格別な復活に到達する

聖書：ピリピ3:10-14. ローマ6:3-5. 8:11. 啓1:17後半-18

I. 「格別な復活」とは、卓越した復活、特別な復活を指しており、それは勝利を得た聖徒たちへの賞となります——ピリピ3:11. 啓20:4, 6 :

- A. キリストにあつて死んだすべての信者は、主の再来の時、死人の中からの復活にあずかります—— I テサロニケ4:16. I コリント15:52。
- B. 主の勝利者たちは、その復活の特別な、傑出した分、すなわち、彼らが王国の褒賞を受ける復活を享受します。これは、使徒パウロが追い求めたものです——ピリピ3:11. ヘブル11:35, 26。

II. パウロにとって生きることは、格別な復活としてのキリストでした——ピリピ1:21前半. 3:11 :

- A. パウロの中に生きたキリストは、彼ご自身のパーソンにおいて、格別な復活の実際である方です——ヨハネ11:25. 啓1:17後半-18. 2:8。
- B. 格別な復活とは、実はキリストの愛すべき、尊い、卓越したパーソンです。彼は、十字架と復活を通して、旧創造から出て来て神の中へと入った方です——ヨハネ14:3, 20. ヘブル6:19-20。
- C. 格別な復活に到達するために、わたしたちは復活の力におけるキリストを知ることが必要であり、彼の苦難の交わりにおける彼を知る必要があります、彼の死に同形化されることによって彼を知る必要があります——ピリピ3:10-11。
- D. 13節と14節でわたしたちが見るのは、パウロが彼自身すでに格別な復活を捕らえたとは思っていなかったということと、キリスト・イエスの中で自分を上に召してくださった神の賞を得るために、格別な復活という目標に向かって追い求めていたということです。

III. わたしたちのクリスチャン生活には目標があります。この目標は、格別な復活、特別な復活です——ピリピ3:11 :

- A. パウロはキリストの死に同形化されることを切望しました。それは、彼が何とかして死人の中からの格別な復活に到達するためでした——10節。
- B. わたしたちが生きるべきキリストは、格別な復活であるキリストご自身です——1:21前半. 3:11. ヨハネ11:25。
- C. わたしたちはみな格別な復活への途上にあります。格別な復活は、わたしたちのクリスチャン生活の目標また目的であるべきです——ピリピ3:11-15。
- D. 格別な復活に至る道は、復活の過程です——ローマ8:11 :
 - 1. この過程は、わたしたちがバプテスマされた日に始まりました。そして、わたしたちが卓越した復活に到達するときに終わります——6:3-5。
 - 2. わたしたちは目標に向かって進むとき、復活させられる過程にいます。最終的に、わたしたちの存在のあらゆる部分は復活させられます—— I テサロニケ5:23。
 - 3. わたしたちは格別な復活という目標に到達するまで、この過程の中に居続けま

す——ピリピ3:11。

E. 格別な復活に到達することは、わたしたちが賞を得るために勝利の中でレースを走ることを要求します—— I コリント9:24-26. II テモテ4:7-8. ヘブル12:1-2。

IV. キリストの死に同形化された結果は、わたしたちが死人の中からの格別な復活に到達することです——ピリピ3:10-11 :

A. 死は、わたしたちが格別な復活に到達するための条件です——11節。

B. 格別な復活に到達することは、キリストの死に同形化されることの結果です——10節。

C. キリストの死に同形化されること、鋳込まれることは、わたしたちが彼の死に常にとどまっていることを意味します——ローマ6:6. ガラテヤ2:20. ピリピ3:10。

D. わたしたちは、キリストの死に同形化されつつあるなら、キリストの復活の命の中にいます。そして復活の中で、わたしたちはキリストと会い、キリストを経験し、キリストを享受します——ヨハネ11:25. エペソ3:8. ピリピ1:8, 19, 21前半. 2:5-8. 3:12。

E. わたしたちがキリストの死の中にとどまり、自分自身が彼の死の様の中へと鋳込まれるようにするなら、その結果、わたしたちの存在のあらゆる部分は徐々に復活させられます——10-11節。

V. 格別な復活に到達することに関して、わたしたちは重要な質問をする必要があります、「わたしたちはこの時代に格別な復活という目標に達することができるでしょうか？ それともレースを走るだけで、来たるべき時代に目標に達することができることを望んでいるだけでしょうか？」:

A. もしわたしたちが、格別な復活という目標に到達するためには来たるべき時代まで待たなければならないと思えば、この時代にこの目標に到達しないなら、わたしたちは次の時代にもそれに到達しません。

B. わたしたちは生涯のうちに、格別な復活に到達するように力を尽くすべきです——11節。

C. ローマ第8章11節は、わたしたちがこの時代に格別な復活に到達することができることを啓示しています :

1. この節が言っているのは、イエスを死人の中から復活させた方の霊が、わたしたちの中に住んでいるなら、キリストを死人の中から復活させた方は、わたしたちの存在の死につつまる部分、すなわちわたしたちの死ぬべき体にも、命を与えてくださるということです。

2. 11節の「命を与える」は、いやしを指しているのではなく、わたしたちが神の霊に、わたしたちの中にご自身のホームを造っていただき、わたしたちの全存在に神聖な命を浸透していただいたことの結果です。

3. その霊はわたしたちの中に住んで、格別な復活をわたしたちの存在の中へと、真実で実際的な方法で造り込んでいます。

VI. 格別な復活に到達するとは、わたしたちの全存在が徐々に、絶えず復活させられることを示しています—— I テサロニケ5:23 :

A. 神はまず、わたしたちの死んでいた霊を復活させました。神は継続してわたした

ちの魂と死ぬべき体を復活させ、ついには、わたしたちの全存在、すなわち霊、魂、体は、神の命によって、神の命をもって、完全に復活させられ、わたしたちの古い人から出て来ます——エペソ2:5-6、ローマ8:6, 11。

- B. これは、わたしたちが経なければならない命の過程であり、賞としての格別な復活に到達するまでわたしたちが走らなければならないレースです——ピリピ3:11-14。
 - C. わたしたちがキリストの死に同形化されるなら、わたしたちの存在のあらゆる部分は徐々に復活させられます。こういうわけで、クリスチャン生活は復活の過程です。
 - D. わたしたちは、十字架につけられた生活をするによってのみ、この目標に達することができます——11節. ガラテヤ2:20。
- VII. わたしたちはキリストの死に同形化されて、何とかして、死人の中からの格別な復活に到達する必要があります。これが、主が彼の回復の中で前進する唯一の道であり、主が彼の召会を建造する唯一の道であり、花嫁が自分自身の用意を整える唯一の道であり、主の再来をもたらす唯一の道です——ピリピ3:10-11. マタイ16:18. 啓19:7-9前半. 22:14, 20。